

# 佐賀県感染症発生動向調査速報

平成17年第43週 平成17年10月24日(月)～平成17年10月30日(日)

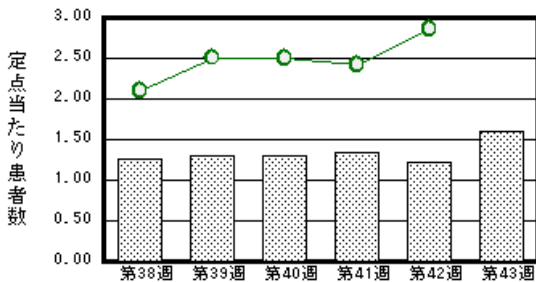
<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

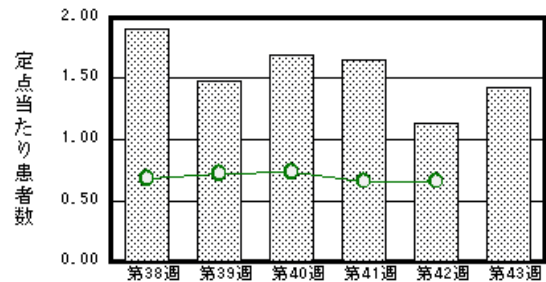
## 注目疾患の動向

- 1 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎 (37名) 突発性発疹 (33名) 手足口病 (21名)  
水痘 (18名) 咽頭結膜熱 (15名)
- 2 【感染性胃腸炎】患者報告数が増加しました(28名 37名)。これから流行時期ですので、手洗いや食材の十分な加熱等を心がけ予防に努めましょう。詳しくは、佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。  
<http://www.kansen.pref.saga.jp/kakotopics/kakotopics/kansenseihp/tem.html>

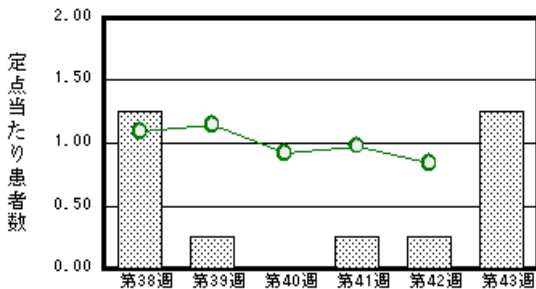
感染性胃腸炎



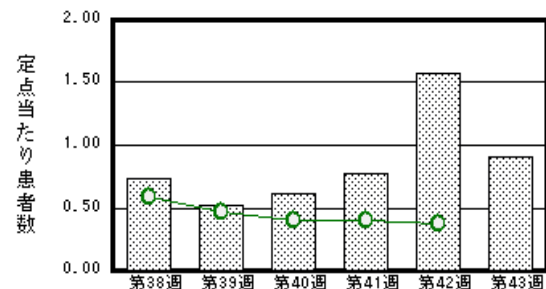
突発性発疹



流行性角結膜炎



手足口病



棒グラフは佐賀県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.kansen.pref.saga.jp>

## 全国版感染症週報 (DWR) 2005年第41週号 (10月10日～10月16日) 要点

・ 発生動向総覧	< 第41週 > 咽頭結膜熱の定点当たり報告数は第37週以降減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してやや多い / その他最新動向 < 9月 > 性感染症 薬剤耐性菌感染症 結核について
・ 注目すべき感染症	< A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 > 2005年では第41週までの累積報告数は139,464である
・ 病原体情報	ヒトから検出されているVero毒素産生性大腸菌2005年 / 咽頭結膜熱患者から検出されているアデノウイルス2005年 / 無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス2005年
・ 速報	非流行期におけるノロウイルス集団感染事例の特徴 - 堺市
・ 海外感染症情報	< 今週は該当記事はありません >
・ 感染症の話	< 今週はお休みです >

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページを御覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

# 佐賀県感染症発生動向調査速報

<http://www.kansen.pref.saga.jp>

佐賀県感染症情報センター

## 全数届出の感染症 (佐賀県)

疾病名	日本脳炎 (四類感染症)
患者 (住所地)	1名 (60歳代女性) (唐津保健所管内)
無症状病原体保有者	
感染原因・感染経路	不明
平成17年届出累計	1名
平成16年	同期
	届出累計
	1名

日本脳炎について詳しくは佐賀県感染症情報センターのホームページを御覧ください。  
<http://www.kansen.pref.saga.jp/nihonnouen/nihonnouen.html>

\*平成17年8月18日発病

## 佐賀県感染症発生動向調査

定点報告 (五類感染症 (週報分))

平成17年第43週

平成17年10月24日 (月) ~ 平成17年10月30日 (日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	佐賀中部 保健所	鳥栖 保健所	唐津 保健所	伊万里 保健所	杵藤 保健所	計	前週	全国 (第42週)
インフルエンザ (39)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)								131 0.03
小児科 (23)	RSウイルス 感染症								195
	咽頭結膜熱	5 0.63	5 1.67			5 1.00	15 0.65	9 0.39	495 0.16
	A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	4 0.50	1 0.33		3 1.00	2 0.40	10 0.43	10 0.43	2249 0.74
	感染性胃腸炎	15 1.88	8 2.67		1 0.33	13 2.60	37 1.61	28 1.22	8718 2.86
	水痘	2 0.25	2 0.67	10 2.50		4 0.80	18 0.78	20 0.87	1838 0.60
	手足口病	4 0.50	7 2.33	3 0.75		7 1.40	21 0.91	36 1.57	1124 0.37
	伝染性紅斑		1 0.33	1 0.25	1 0.33	1 0.20	4 0.17	4 0.17	386 0.13
	突発性発しん	5 0.63	5 1.67	8 2.00	6 2.00	9 1.80	33 1.43	26 1.13	2017 0.66
	百日咳	2 0.25					2 0.09		27 0.01
	風しん								10 0.00
	ヘルパンギーナ	1 0.13		2 0.50		2 0.40	5 0.22	14 0.61	737 0.24
	麻しん (成人 麻しんを除く)		1 0.33				1 0.04	1 0.04	6 0.00
流行性耳下腺炎	2 0.25	3 1.00	2 0.50		4 0.80	11 0.48	25 1.09	3786 1.24	
眼科 (4)	急性出血性結膜炎								11 0.02
	流行性角結膜炎	5 2.50					5 1.25	1 0.25	544 0.84
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								6 0.01
	無菌性髄膜炎	1 0.50					1 0.17		10 0.02
	マイコプラズマ肺炎		1 1.00	1 1.00			2 0.33		182 0.39
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)								10 0.02
	成人麻しん								

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点。

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は41週分 (患者報告数) である。

佐賀県感染症発生動向調査 (定点報告 :五類感染症)

平成17年 第43週 平成17年10月24日～平成17年10月30日

インフルエンザ 定点	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	小児科 定点	RSV ウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発疹	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科 基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプ ラズマ肺 炎	クラミジア 肺炎 (オ ウム病を 除く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満		1			1			1						6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満				3			1	23			1			12ヶ月未満								
1歳		1歳		7		6	7	7		9	2		1	1	1	1歳								
2歳		2歳		4		5	3	3	2				1		4	2歳								
3歳		3歳		1	2	3	3	5					1		2	3歳					1			
4歳		4歳			1	3	1	3					1		2	4歳								
5歳		5歳		1	3	2	1		1						1	5歳								
6歳		6歳		1	2	1										6歳								
7歳		7歳				1	1	1								7歳								
8歳		8歳			1	3	1									8歳								
9歳		9歳			1	3									1	9歳								
10歳～14歳		10歳～14歳				5										10歳～14歳					1			
15歳～19歳		15歳～19歳														15歳～19歳								
20歳～29歳		20歳以上				2		2								20歳～29歳		2						
30歳～39歳																30歳～39歳		2		1				
40歳～49歳																40歳～49歳								
50歳～59歳																50歳～59歳		1						
60歳～69歳																60歳～69歳								
70歳～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計		15	10	37	18	21	4	33	2		5	1	11	合計		5		1	2			
前期計		前期計		9	10	28	20	36	4	26			14	1	25	前期計		1						
当期間/前	***	当期間/前	***	1.67	1	1.32	0.9	0.58	1	1.27	***	***	0.36	1	0.44	当期間/前	***	5	***	***	***	***	***	***
増減数		増減数		6		9	-2	-15		7	2		-9		-14	増減数		4		1	2			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき

